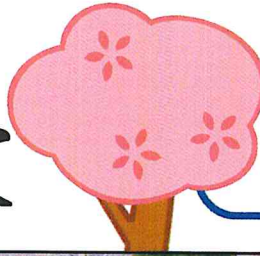


ももの実



玉北中 校長だより 13

「本格的に始動」

令和8年5月7日(木)



いろいろ始まりました。

4月7日(火)に新学期がスタートしました。全校への交通指導の後、自転車通学者に対して**自転車点検**が行われました。ベルやブレーキ等の機能を確認した後、今年度の鑑札シールがそれぞれに配られました。8日(水)には、地域の交通協助力員や警察官をお迎えし第1回**あいさつ運動**を行いました。そしてこの日、**給食活動**が始まりました。メニューはカレーライス。私(石井)の大好物です。窓の外を見ると、校内の桜も見頃を迎えていました。



迎えたよ。

4月10日(金)には、令和8年度**入学式**が行われ、**230名**の新入生を迎えました。私は、式辞で次のことを話しました。例年通り、本校の校訓を意識することと、自分の夢や目標を大切にしながら生活をしてほしい旨をお伝えしました。

遙照山を仰ぐこの地で、桃の花咲き誇る今日の日に入学者が行われますことを大変うれしく思います。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。中学校生活の三年間は、よりよい社会人となるための基礎・基本を学習・実践し、それらを自身の力としてしっかりと身に付けていく時期です。授業や学校行事において、貴重な学びを先生方とともに主体的に作ってほしいと思います。皆さんには、本校の校訓を覚えることを宿題としていました。「**自主 練磨 敬愛**」ですね。

最初の「**自主**」とは、「**自分を見つめる力**」です。未来や理想に向かって努力を継続する姿勢です。皆さんには「**夢と目標**」をもってほしいと思います。大小は問いません。また、いくつあってもよいと思います。「**プロスポーツプレーヤー**」や「**ゲームのプログラマー**」、あるいは「**周りから信頼される人**」や「**何でも最後まであきらめずやりきることができる人**」になりたい等、何でもよいと思います。三年先の中学校卒業の日や、さらにその先を見つめ、どんな自分になっていたいかを想像してください。そして、その夢をかなえるためには、今、何が課題で、何をどう努力すればよいのかを、より具体的に考えて実践してみましょう。

次の「**練磨**」とは、「**他とつながる力**」です。**支え合い高め合う仲間作り**を大切にすることです。勉強や進路選択、部活動や委員会活動、学校行事において、目標に向かって互いに切磋琢磨することで、より高みをめざしてほしいと思います。そのために、友達のよいところを認め、励まし、感謝し友情を深めてほしいと思います。仲間がいれば、どんな困難も乗り越えられる大きな力になることでしょう。

最後の「**敬愛**」とは、「**違いを認める力**」です。**思いやりの心**を大切にすることです。例えば、集団で生活する学校には、自分とは違った個性、受け止め方や感じ方をする人がいます。それは当たり前です。自分の知らない視点や考え方に気が付くチャンスでもあります。違うから責める、違うから仲間はずれにするというのではなく、違いを認め合う優しい心をもってほしいと思います。



これで3学年の生徒がそろいました。生徒の皆さんの1年間の成長を楽しみにしています。